

心躍る体験を富良野で



(事前資料農業体験環境教育編)

北海道開拓は沿岸部から始まる



富良野

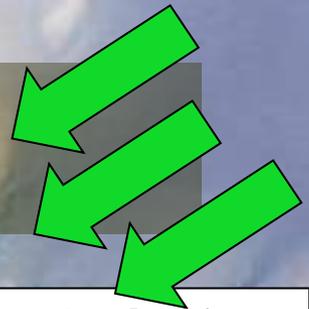
内陸の富良野地域は他より30年ほど遅れて、開拓が始まった。



新千歳空港	2時間10分
札幌	2時間10分
旭川空港	1時間
旭川	1時間20分
占冠	1時間
帯広	2時間10分

車での所要時間

北海道は2つの陸地が衝突して出来上がっている。
衝突は2つの山脈にはさまれた富良野盆地を形成。



日高山脈芦別岳連峰

大雪山系十勝岳連峰



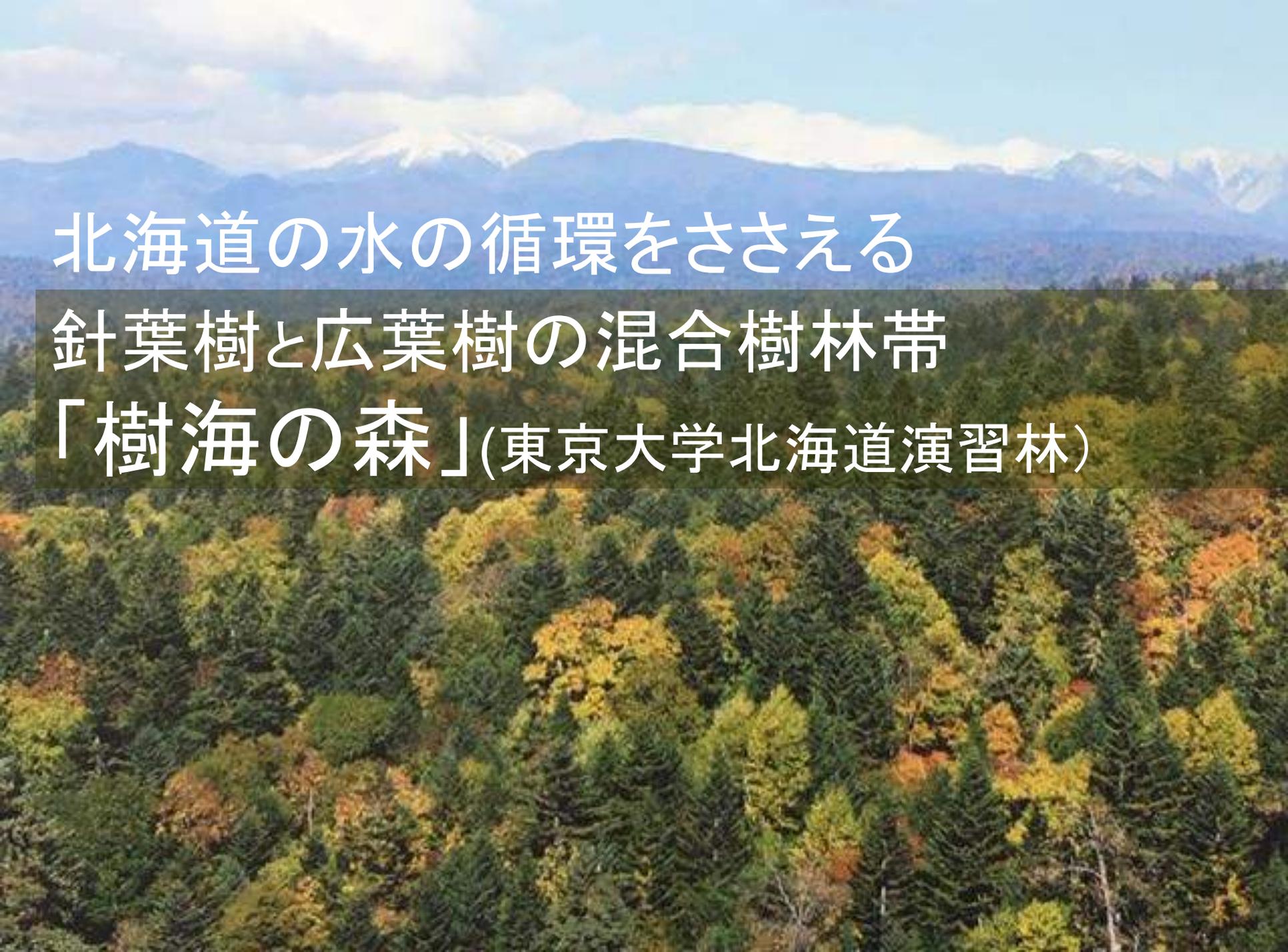
大雪山系十勝岳連峰

水の循環をささえる内陸の山岳環境

最高気温 マイナス12度 最低気温 マイナス27度

富良野は沼や湧水あふれる湿地帯が点在

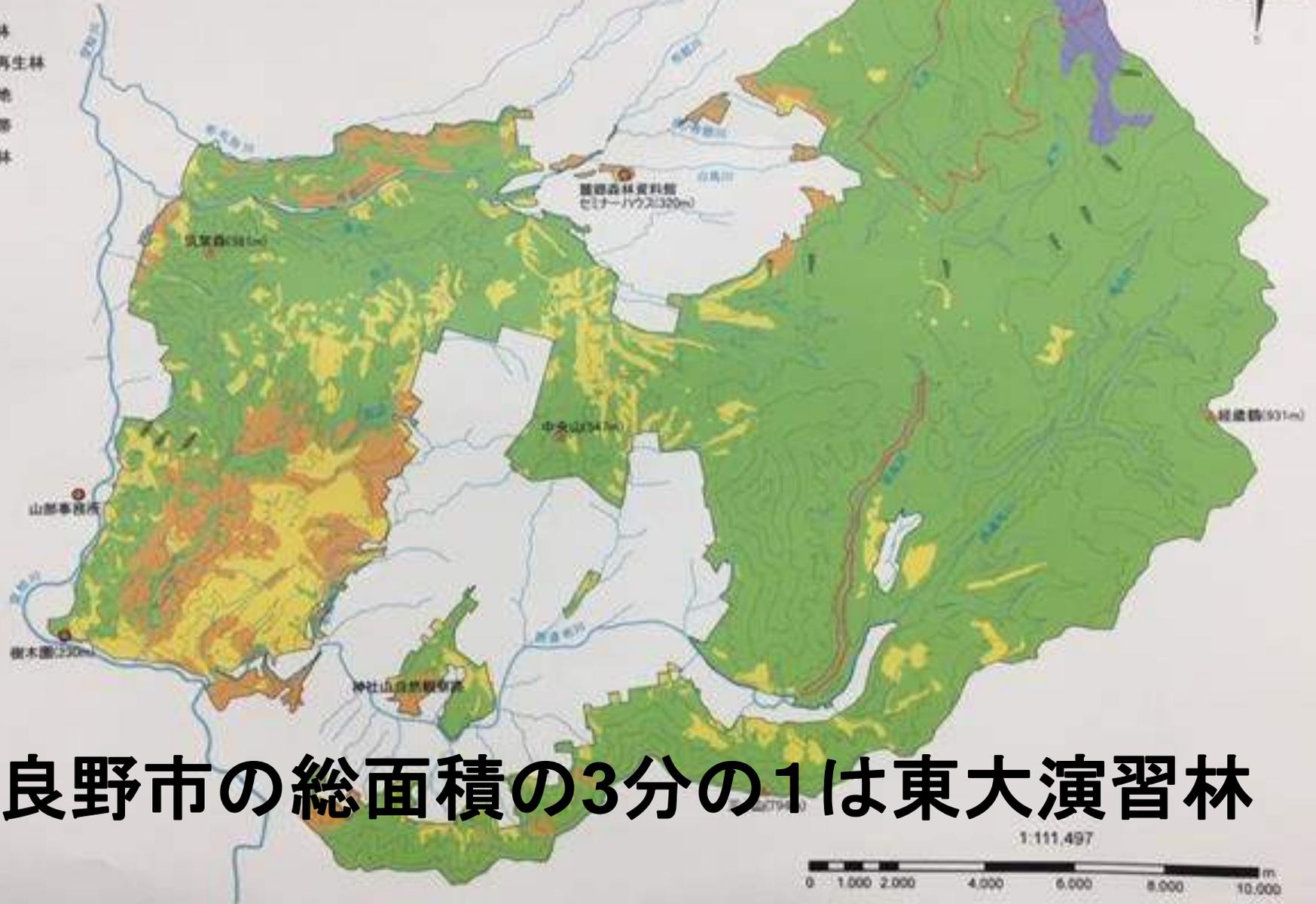




北海道の水の循環をささえる
針葉樹と広葉樹の混合樹林帯
「樹海の森」(東京大学北海道演習林)

東京大学大学院農学生命科学研究科
附属演習林北海道演習林

- 天然林
- 山火再生林
- 造林地
- 高山帯
- 保存林



富良野市の総面積の3分の1は東大演習林



東京大学北海道演習林セミナーハウス

冬林業をして、夏農地を耕す条件で、農地を開拓者に与えた



開拓当初の情景、馬は重要な労力。
トラクターが導入されるまで農業と林業の暮らしをささえた。



富良野農業体験の様子（10名程度で分散して体験します。登録農家約70戸）



豊かな水資源にささえられ
農産物は育まれています。

2016年8月 台風による水被害 南富良野町

気温上昇や集中豪雨などこれまでにない規模の水害が頻発する気象の時代へ移行している。

穏やかな水の循環は破壊され始めています。



雪は、年月を経て地下に浸透し豊かな伏流水となり農業に活用されています。



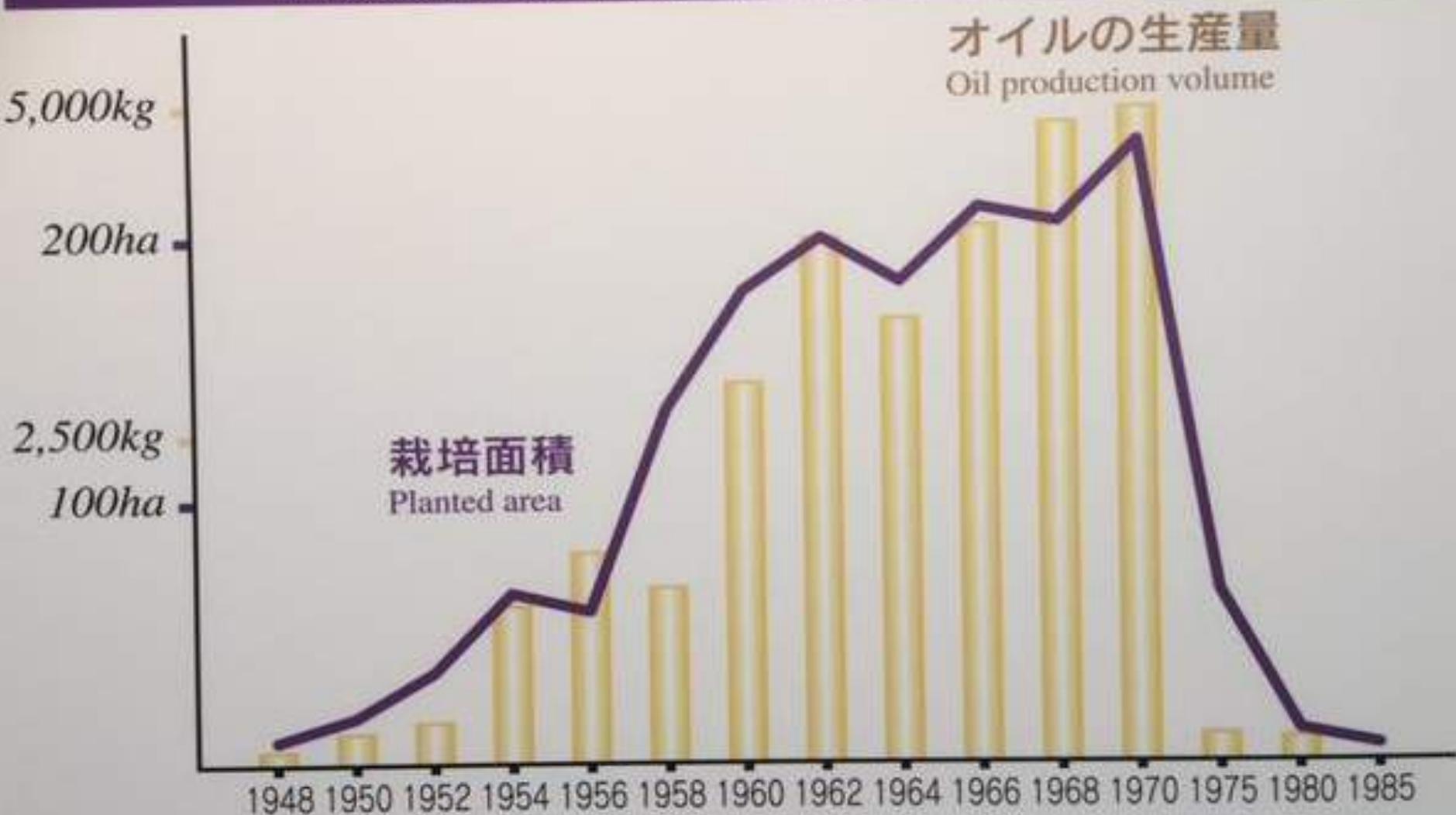
富良野の特産品「ラベンダー」



香料作物としてのラベンダー栽培
精油を抽出するために大量の水が必要

北海道のラベンダーオイルの生産量と栽培面積

Hokkaido's lavender oil production volume, and planted area





富良野「ならでは」の環境が生み出す「ラベンダー」

湿度が低く、澄み切った爽やかな空気
日中の厳しい気温差が凝縮感を育む。

年平均気温：7.5℃、最高：33.2℃、最低：マイナス27.3℃

降雪期：11月中旬～4月上旬 積雪深：約1m、山間部は2～3m

年間150万人を超える観光客が国内外から訪れる地域

ドメーヌレゾン



団体ランチ受け入れ施設（要予約 最大1バス40名程度）

〒071-0771 中富良野町東1線北4号 0167-44-3035 担当：菊池

富良野での体験をサポートいたします。

富良野教育旅行センター運営協議会

